三菱エレベーターリニューアル “ELEMOTION”

柴田雅雄*　斎藤俊一郎*
奥田清治*
中道良昇*

要　旨

納入後25年以上の長期にわたり多数のエレベーターが稼働を続けている。これらのエレベーターは，最新技術のエレベーターと比較して機能・性能が時代遅れとなり使いにくい点が目立ち始め，また，省エネルギー，意匠性の観点からも改善が望まれるようになってきている。

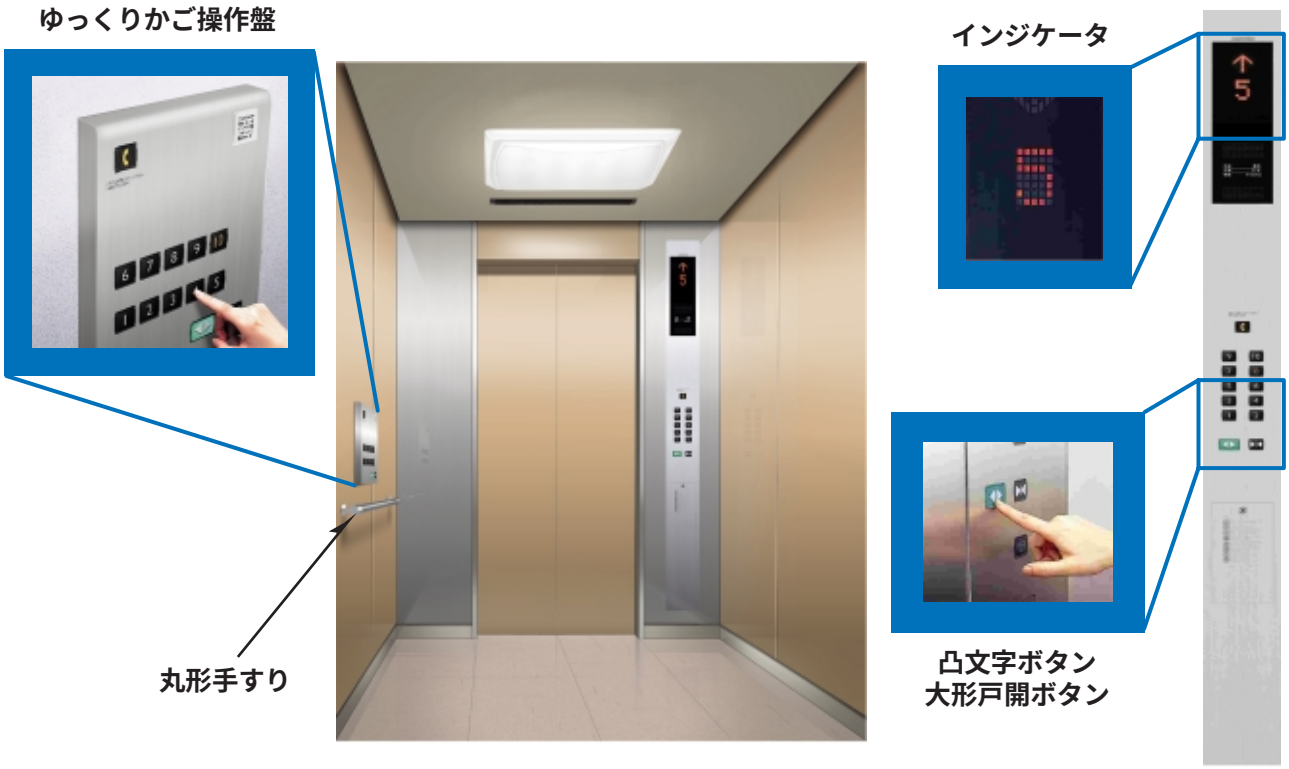
そこで，当社は，上記エレベーターの機能・性能の刷新と省エネルギーを目指したリニューアル専用の機種として“ELEMOTION”を開発した。2001年11月に“規格形ELEMOTION”，2003年１月に“特注形ELEMOTION”を順次発売してきた。

ELEMOTIONの特長を以下に示す。

ELEMOTIONは，お子様からお年寄りまで同じように使えるユニバーサルデザインをコンセプトとした三菱電機の最新エレベーターと同様の意匠機器を採用した。インジケータ及び戸開ボタンの大形化，視覚障害者に優しい凸文字ボタン等を標準としたかご操作盤を適用し，また，乗客への優しさを考えて戸閉速度を遅くするゆっくり操作盤，乗り場ボタン，かご内鏡，丸形手すりを装備した。

また，顧客やビル事情に合わせ，段階的な改修が自由にできるようにした。予算や工期などの諸条件に合わせて改修範囲を選択できるようにした。

性能面では，最新エレベーターの制御技術を適用し，滑らかな乗り心地を実現した。また，消費電力についても，条件によっては約50%の省エネルギーを実現した。



ELEMOTIONかご室

“ユニバーサルデザイン”をコンセプトとしたかご操作盤は，インジケータの大形化，視覚障害者に配慮した凸文字ボタン，押しやすさを考慮した大形戸開ボタンを採用した。また，ハートフル仕様として，かご操作盤の取付位置を低くし，到着階での戸閉め速度を遅くするゆっくりかご操作盤，かご内鏡，握りやすい丸形手すりを設け，特に障害者，子供，高齢者に配慮した。

*三菱電機ビルテクノサービス㈱